

報道関係者各位
プレスリリース
2019年3月14日

結婚相談NPO 『2019年統一地方選立候補者 少子高齢化問題 意識調査』 を実施

東京都認証特定非営利活動法人 結婚相談 NPO(所在地：東京都新宿区、理事長：影山 頼央、NPO 法人番号：011105006111)は、2019年に実施される統一地方選挙後半(4月14日・4月16日告示、4月21日投開票)に向けて、立候補予定者に対して少子高齢化問題に対する意識調査を実施いたします。

▼2019年統一地方選立候補者 少子高齢化問題 意識調査 特設ページ

<https://bridal-npo.org/lobbying/touitsu2019/>

▼アンケート回答ページURL (外部サービス)

<https://questant.jp/q/touitsu2019>

■意識調査実施の背景

皆様もご存知の通り、日本では少子高齢化問題が大変な勢いで進んでおります。本来でしたら先を見越して積極的な対策を実施すべきでしたが、これまで十分な対策が実施されずに、外国人労働者受け入れへと論点が跳んでしまった印象を我々、結婚相談NPOは持っております。

外国人労働者受け入れも必要ですが、それ以上に少子高齢化問題には力を割くべきだと考えます。

毎回、選挙では大勢の候補者が少子高齢化問題について公言しますが、残念ながら実行する議員が不足しているのが実情です。

結婚相談NPOではやる気はあっても、実現に悩む議員のサポートを通して、官民連携で少子高齢化問題に取り組んで参ります。

■意識調査の方法

2019年3月14日より立候補予定者に対して事前にオンラインアンケート回答を呼びかけ、その調査結果を選挙告示のタイミングで特設サイトに公開致します。また、有権者にはこの調査結果を参考とした投票を促し、投開票後、結婚相談NPOは議員と協力をして少子高齢化問題対策を実施致します。

■結婚相談NPOについて

結婚相談NPOは少子高齢化問題に対して未婚化・晩婚化の観点から草の根活動を行うべく、2013年に新宿区に設立された東京都認証 特定非営利活動法人(NPO法人番号：011105006111)です。

2016年には吉祥寺サテライトを開設。これまでの活動から皆様のお声を取り入れ、現在は「障がい者の婚活」や「独居老人問題」にも取り組んでおります。

また、2018年には神奈川県唯一の過疎地、真鶴町にて「地方の過疎問題」の解消にも取り組み始めました。

主な事業として「門前払いしない」を合言葉に非正規雇用の方や障がいをお抱えの方にも安心してご利用いただける結婚相談所、ブライダルサポーターを運営しております。

また、2018年度は東京都新宿区主催「若者のつどい」に参加。武蔵野市ではNPO補助金事業として「親の代理お見合い」を3度にわたり実施して参りました。

■団体概要

団体名： 特定非営利活動法人 結婚相談NPO

本部所在地： 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-24-8 サンボックス5F

吉祥寺サテライト所在地： 〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町2-13-4 ユニアスオフィス・ワン405号

代表者： 理事長 影山 頼央

真鶴サテライト所在地： 〒259-0201 神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴504-1 真鶴町営 コミュニティ真鶴内

事業内容： 結婚相談業

取引銀行： 中央労金、ゆうちょ銀行、ジャパンネット銀行、東京信用金庫

所属団体： 日本結婚相談所連盟(IBJ)、東京商工会議所、武蔵野商工会議所、武蔵野法人会、真鶴商工会

ホームページ： <https://bridal-npo.org/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

特定非営利活動法人 結婚相談NPO

担当： 影山(カゲヤマ)、木村(キムラ)

Tel： 050-3526-5105(代表)

E-Mail： contact@bridal-npo.org